

3.11いわて 文化復興支援 フォーラム

□第一部 詩劇～公募震災詩から～

東日本大震災から 6 年目を迎える今年。被災した方々や、被災地に寄り添う方々から詩を募集しました。寄せられた詩の中から数編を、詩の朗読劇として上演します。

構成・演出：坂田裕一 ピアノ演奏：鈴木牧子
出演：坂口奈央、二階堂芳子、鎧浩史、山井真帆、嘉村祐人

□第二部 ディスカッション「震災と詩歌」

作家の外岡秀俊さん、盛岡出身の詩人城戸朱理さんを招いて「詩の力、言葉の力」「啄木、賢治の世界と震災」などのテーマでディスカッションを行います。

平成 29 年

3月11日 土 13:30

開場は開演の 30 分前／全席自由席

もりおか町家物語館
浜藤ホール

定員 80 名／入場無料 【要予約】

入場ご希望の方は、[お名前] と [ご連絡先] を右記申込先まで電話かメールにてご連絡ください。

※定員に達し次第〆切とする場合がございます。
あらかじめご了承ください。



特定非営利活動法人
いわてアートサポートセンター

TEL : 019-604-9020 (電話受付時間：平日 13 時～ 19 時)

MAIL : kaze@iwate-arts.jp

WEB : <http://iwate-arts.jp>



QR コードを読み取ると WEB サイト、電話番号、メールアドレス、会場地図が表示されます。



したまち小劇場祭

2017

主催：盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター、盛岡まち並み塾

第一部：詩劇～公募震災詩から～

東日本大震災から6年目を迎える今年。被災した方々や、被災地に寄り添う方々から詩を募集しました。寄せられた詩の中から数編を、詩の朗読劇として上演します。

出 演



坂口奈央
静岡県富士市出身。現在は、震災復興学という学問の確立を目指し、被災地での震災復興過程における住民間の合意形成について研究する大学院生。フリーランサーとして、朗読や講師なども行なう。



二階堂芳子
盛岡市生まれ。幼少よりNHK盛岡放送児童劇団に所属後、NHK盛岡放送劇団に入団。NHK盛岡放送局制作のラジオやテレビ番組に出演。その後「劇団帶の会」に25年間所属、解散後は劇団結を旗揚げ、平成26年退団まで代表を務める。



鎧 浩史
1965年釜石生まれの盛岡育ち。演劇集団円、文学座等で演劇を学んだのち制作業務に従事。文学座公演「グリーケス」にて紀伊國屋演劇賞団体賞受賞。映像ディレクターを経て、現在ブルザオでって、もりおか啄木・賢治青春館での文化事業に携わる。



山井 真帆
一戸町出身。二戸演劇協会the雲人所属。主な出演作品に、二戸演劇協会the雲人「誰もがリーダー誰もがスター」、朗読劇「事故の死角」、劇団赤い風「風のように、風のように」、二戸市民文士劇「みちのく忠臣蔵～相馬大作物語～」など。



嘉村 祐人
盛岡市生まれ。岩手大学在籍。岩手大学放送部でアナウンス朗読活動を行う。2016年架空の劇団「寺3」出演。



演 奏



鈴木 牧子

盛岡市在住。ジャズピアニスト。「鈴木牧子カルテット」で、横浜や吉祥寺ジャズコンテストなどで入賞。県内外で音楽活動を続けている。2016年12月、米木康志、小松伸之、奥野義典と共に初リーダーアルバム「My Dear」を発表。3月にはアルバムリリースツアーも行う予定である。

詩集「いわて震災詩歌 2017」



詩集「いわて震災詩歌 2017」

いわてアートサポートセンターでは、被災した方々や、被災地に寄り添う方々からお寄せ頂いた詩歌の優秀作・入選作20編を、詩集「いわて震災詩歌 2017」としてまとめ、発行いたしました。第一部で上演される詩劇はこの歌集を基に構成しております。

ご希望の方には無料で差し上げますので、いわてアートサポートセンター事務局までお申し出ください。

平成28年度NPO等による復興支援事業 | したまち小劇場祭2017参加
3.11 いわて文化復興支援フォーラム

第二部：ディスカッション「震災と詩歌」

作家の外岡秀俊さん、盛岡出身の詩人城戸朱理さんを招いて「詩の力、言葉の力」「啄木・賢治の世界と震災」などのテーマでディスカッションを行います。

出 演



外岡秀俊氏
1953年札幌市生まれ。作家、ジャーナリスト。元朝日新聞本社編集局長。著書に石川啄木をテーマにした小説「北帰行」がある。東日本大震災の際は、現地に取材に入り、啄木・賢治の世界から、震災を考察した。



城戸朱理氏
1959年盛岡市生まれ。詩人。20歳で「ユリイカ」新鋭詩人。2013年岩手日報文化賞。詩集、評論、翻訳等多数。フェリス女学院大学、女子美術大学大学院非常勤講師。現代詩壇をリードする存在。

司 会



坂田 裕一
(特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター理事長)
岩手県演劇協会会長、公益財団法人全国公民館連合会理事、など。また、日本演出者協会会員でもあり、いわてアートサポートセンターや所属する劇団赤い風の演劇公演の演出を多数手がけている。震災後はいわて文化支援ネットワークや3.11釜本プロジェクトいわての設立を主導。

日時・会場

日時：平成29年3月11日 土 13:30

開場は開演の30分前／全席自由席

会場：もりおか町家物語館 浜藤ホール
〒020-0827 盛岡市鉢屋町10-8 (ユニバース鉢屋町店となり)

会場周辺地図



《バス》盛岡駅東口13番乗り場「矢巾営業所行き」乗車、南大通二丁目下車。
《徒歩》Nanakより20分、仙北町駅より20分、南大通二丁目バス停より7分。
《タクシー》盛岡駅より10分、仙北町駅より5分。※駐車場16台分ございます。